

シンガポール便り 245

2018年2月17日 三好 隆志

校内図工展

個人懇談会に合わせて、校内図工展が開かれました。宇宙をイメージしたタイトルが正面に出ています。その下の魚たちは、子どもたちが一人ずつ折り紙や粘土で作ったものです。展示は、エントランスホールに4～6年生の作品が飾られ、生活科室に1～3年生の作品が飾られました。

まず、1年生は「チャンギズー」というテーマで、シンガポール動物園に校外学習に行った時に見た動物や好きな動物を粘土で表現しました。



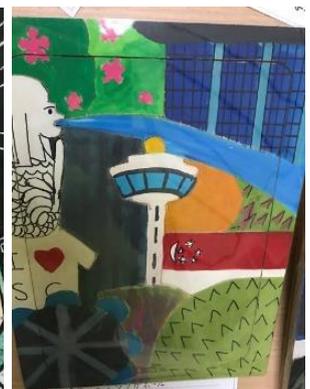
2年生は、「たのしくうつして」というテーマで昆虫を紙版画に仕上げました。かまきりやとんぼやちょうなど、たくさんの昆虫が生き生きと飛び跳ねていました。

3年生は、「トントドンドンくぎうち名人」というテーマで、コリントゲームを作りました。楽しいデザインがいっぱいでした。



4年生は、「ほってすって」というテーマで、一番心に残っていることを絵にしました。黒いインクで版画を刷って裏から絵具で色をつけました。彫り進む方向に、気を配っています。

5年生は、「ぎゅうぎゅうパズル」というテーマで木に絵を描き、それを糸鋸で切ってパズルにしました。シンガポールらしいデザインも多数見られました。



6年生は、「シンガポールの思い出」というテーマで、夏休みに写真を撮ってきたシンガポールらしい風景を絵に描きました。第1段階は、とにかく薄く塗りました。次に、水の量を減らして濃く塗っていきました。点描はこの段階でしました。最後に、水はほとんどつけずに影なども描いて完成でした。さすがに、子どもたちはシンガポールの良さをいろいろな場所で見付けていたようです。この後、図工の時間に全校の作品を鑑賞し、感想を伝え合いました。



シンガポール便り 244

2018年2月15日 三好 隆志

1 ローカル小学校

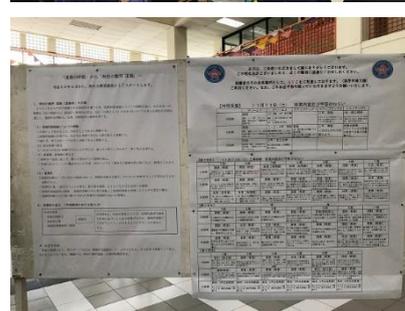
教育省 (Ministry of Education、以下 MOE)によると、公立小学校・中学校における外国籍児童・生徒の割合は全体の約4%だそうです。日本人がローカル校を選択する場合は、比較的駐在期間が長いとか永住という事情によります。英語を学習する上では非常に有利ですが、インターナショナル校は、年間授業料が200万円くらいになってしまいますから、その点でもローカル校を選択する日本人がいくらかはあるようです。見学に行くと、1クラスの人気は30人程度が多くなっていますが、高学年になると40人近い場合もありました。授業時間は、7:30~13:30です。放課後は、クラブ活動や塾、習い事などに行っています。英語ですべての科目を学びますが、ほぼ毎日「母語」の授業もあります。「母語」は、北京語・マレー語・タミル語の中から選択します。学校によっては他の言語も提供することもあり、日本人が多い学校では日本語の授業もあるようです。さて、ローカル校の学費については、シンガポール人はほぼ無料です。永住権保有者の場合は、月額2万円弱になります。日本人の場合は月額6万円くらいになります。ですから、日本人学校で通学バス利用の子どもと、ほぼ同額となっているようです。

2 電子顕微鏡

日立からゲストティーチャーが学校に来て、4年生と5年生の各クラスに電子顕微鏡を見せてくれました。何と300万円もする機械だそうです。電子顕微鏡を覗いて分かった蓮の葉が水をはじく構造からヨーグルトのふたができたたり、蚊の口の構造から痛くない注射針が作られたりした「生物模倣技術」についてお話を聞き目を輝かしていた子どもたち、将来この中から科学者が生まれるかもしれません。

3 参観日の掲示板

参観日には、各クラスがどんな内容の授業を行う予定なのかを掲示板で案内しています。この時には、平成30年度4月から新たな教育課程としてスタートする「特別な教科 道徳」についての説明もされていました。めざす方向性としては、発達の段階に応じて答えが一つではない道徳的な課題を、一人ひとりの子どもが自分自身の問題として捉え向き合うような「考え、議論する」特別な教科道徳への質的転換を図るといふものです。チャンギ校では、全てのクラスがこの方向性を踏まえた道徳の参観授業に取り組みました。合わせて、作品展もエントランスなどで開かれています。



シンガポール便り 243

2018年2月14日 三好 隆志

国際図画展

毎年開催している国際図画展。各学校の作品を交換し合って鑑賞します。ちょうど参観日にも合わせているため、保護者の皆さんも興味をもって見ておられます。今回は、4校の現地校やインターナショナル校と交換し開催することができました。絵画は、そのまま展示しますが、大きな作品は写真を撮って展示していました。作品をご覧になって皆さんはどんな印象を受けましたか？やはり、日本とは違った風景や構図、色使いなどに、子どもたちも感銘を受けていました。このように、お互いの文化を認め、良さを感じ取っていく感性は、海外にいて直に味わえる素晴らしさだと思います。



1 Elias Park Primary School



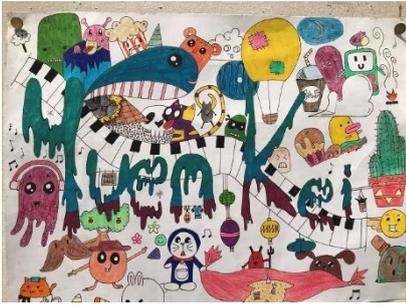
2 American School



3 Edgefield Primary School



4 Casuarina Primary School



シンガポール便り 2 4 2

2018年2月12日 三好 隆志

トピックス

1 衛兵交代式

シンガポールは、大統領がいますし首相もいます。実際に政治にかかわっているのは首相です。元首は大統領で、様々な儀式に国の代表として出席します。現在は、第8代ハリマ・ヤコブ氏が初の女性大統領に昨年9月から任期6年で就任しています。その大統領が住む場所が、イスタナ宮殿です。約51haの広大な敷地が、オーチャードのすぐ近く、市街の中心地にあります。この宮殿の正面入り口には、衛兵が24時間体制で警備しています。そして、毎月第一日曜日の夕方、衛兵交代式が行われています。実は、初代大統領のユソフ・ビン・イソークが就任したばかりの1959年、宮殿襲撃事件が起こりました。しかし、この衛兵隊のおかげで危機を防ぐことができたそうです。それ以来、イスタナ宮殿の警備は24時間体制が継続しているそうです。特に、12月はクリスマスソングを演奏してくれるので、イルミネーションと合わせて観光客や地元の人々に人気があるということでした。



2 スタンションポール(Stanchion pole)立席用つかみ棒

スタンションポールというのは、電車などの車内で立っている乗客が転ばないように支えるための棒のことです。天井近くにのみ配置され、握りの位置が高い吊り革に対し、床から天井まで達するスタンションポールは、乗客の身長に関係なくどこでも掴むことができます。また、剛性に優れるため、多人数の利用にも適しています。私は、日本ではこのポールが1本のものしか見たことがなかったのですが、シンガポールやドバイでは3つに分かれていました。これだと、たくさんの人が掴みやすく便利だから感心しました。



3 避難訓練

シンガポール日本人学校でも、不審者対応の避難訓練があります。日本では、「いかのおすし」という合言葉を知らせていました。いか…知らない人についていかない、の…知らない人の車にのらない、お…危ないと思ったらおおきな声で叫ぶ、す…すぐに逃げる、し…すぐにしらせる、という意味です。さて、今回は最寄りの警察署から担当の警察官が来校して話をしてくれました。シンガポールでは、「RUN」走って逃げる、「HIDE」隠れる、「TELL」知らせるということが大切だと教えているそうです。



シンガポール便り 241

2018年2月10日 三好 隆志

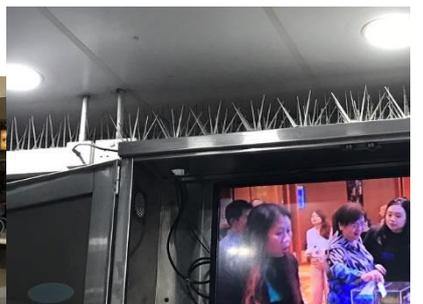
トピックス

1 ライスアート

インド暦の7番目の月初め、日本の暦でいうと毎年10~11月にディーパ・バリが行われます。(2017年は10月18日)。本国インドでは、ヒンズー語でディワリと呼ばれていますが、シンガポールではサンスクリット語でディーパ・バリ (Deepabali) と表しています。ディーパ・バリとは“光の列”という意味で、“光が闇に勝利した”ことを祝うお祭りだそうです。そのため、ヒンズー寺院や信者の暮らす家にはたくさんのランプに光が灯され、とても幻想的な景色になります。そして、ディーパ・バリ時期だけに見られる、「コーラム (Kolam)」とよばれるライスアート、色を塗ったお米で、地面に繊細な絵を描いています。これは南インドから伝わった文化で、この場所に幸運が訪れますように、という願いが込められているそうです。砂絵に似ていますが、お米を使うのはそれを食べるにやってくる鳥や蟻にも幸せのおすそ分けをという意味だそうです。日本人学校でも毎年英会話スタッフが総出で作っています。構想から準備、お米を撒いていく作業まで約2時間くらいです。2~3色の簡単な物でも、柄をインドっぽくするとそれなりの物になるそうです。学校のデザインは、毎年孔雀になっています。インドでは孔雀は特別な存在で、国鳥に指定されています(ちなみに日本の国鳥はキジです)。他にも象などがよく描かれるそうです。この色付きのお米は、リトルインディアで買うことができます。

2 鳥害

シンガポールではカラスも少しはいますが、主に鳥の被害というと写真のオオハッカという鳥になります。カラスやハトよりも小さいのですが、色は黒いしやたらと多くいるので、シンガポールのカラス(シンカラ)とよばれています。その害は、糞で洗濯物や駐車している車を汚す、ゴミ箱をあさって道路に散らかすことです。更に困るのはホーカーセンターのテーブルの食べ物を横取りしたり、残飯を食べ散らかしたりすることです。毎日多くのシンガポール人が朝も昼も夜も食事をするホーカーです。しかし、食事時になるとこの鳥が集まってきて食べ物を狙います。近くにある街路樹(アンサナの樹)などに住んでいるようです。そこで、写真のようなとげとげをフェンスやテレビにまで取り付けられている所がありました。



シンガポール便り 240

2018年2月8日 三好 隆志

生き物

1 カバマダラ蝶

成虫は、花で吸蜜する姿がよく観察される。体内に毒を保有しており、その危険性を知らせるためか、非常にゆるやかに飛翔する。幼虫時に体内に蓄積した有毒成分を成虫になってもなお持ち続け、鳥などの捕食者に同種が食われるのを防いでいるとされる。ツマグロヒョウモンのメス、メスアカムラサキのメスはその特性を利用し本種に擬態しているとされる。アフリカからインド、マレー半島、オセアニアに分布し、日本では奄美以南に広く分布し、本土にも迷チョウとして飛来し、適当な食草(トウワタ類)があれば秋までに1~2回発生することがある。きわめて暑さに強く、中近東のオアシスにも見られる。高温下では成長が非常に早く、1世代に4週間も要しないので、食草さえ続けば年間十数回の発生が可能である。



2 イグアナ

グリーンイグアナは、イグアナの仲間の代表的な存在です。中南米の熱帯域に広く分布し、水辺の樹上で暮らしています。大きなものは、2m近くにもなるそうです。シンガポールには、80cmくらいのものが生息しています。小さい時はあざやかな緑色で、成長するにつれて褐色をおびてきて、尾に黒の縞模様が入ります。水辺を好み、水面に張り出した樹上にいることが多いそうです。泳ぎが上手で、危険を感じると水に飛び込んで逃げます。陸上で野犬などの外敵に襲われると、かみついたり尾を打ちつけたりして応戦します。普段はおとなしいのですが、繁殖期になるとオスは攻撃的になるそうです。イグアナとトカゲの違いは、トカゲの中にイグアナという種類もいるということになります。シンガポールには、水オオトカゲという2m近くになるものも生息しています。また、カメレオンとの関係では、イグアナ下目の中にカメレオン科があるということになります。イグアナは、果物や野菜を食べますが、カメレオンは昆虫を食べます。また、イグアナは中南米に生息し、カメレオンはアフリカに生息しています。日本では、イグアナをペットとして飼うブームがありました。それは、かっこいいとか5000円くらいで安いということからだそうです。しかし、寿命は10年を越えますし、1m以上になってしまうので、飼えなくなって捨ててしまうことが多発したそうです。日本本土では越冬できないため死んでしまいましたが、石垣島ではたくさんのイグアナが野生化して生態系を壊しているそうです。



シンガポール便り 239

2018年2月6日 三好 隆志

ホテル6

11 ハイアット

オーチャードロードのすぐ近く、MRTオーチャード駅からは歩いて5分に位置するグランド ハイアット は、部屋数が677室もある5つ星ホテルです。1971年に創業した歴史のあるホテルで、1998年にリニューアルしています。そのリニューアルデザインを杉本貴志さんが率いるインテリアデザインの設計会社「SUPER POTATO(スーパー・ポテト)」が担当したそうです。レストランでは、「10 SCOOTERS」がシンガポールに駐在している日本人駐在員の奥様方のハイティーでベスト3の人気を博しています。特に、フラトンやラッフルズホテルとは違い、ランチにも使えるビュッフェスタイルが人気の秘密で、牡蠣の食べ放題などはとても贅沢だし、値段は他のホテルと同じレベルに抑えてあります。このホテルのあるオーチャード周辺は、日本人に人気のエリアで、オーチャードレジデンスをはじめ多くのマンションがあります。都心のため、当然家賃は高額です。170㎡で120万円くらいもするそうです。ちなみに、日本では「タワーマンション」と呼ばれますが、シンガポールでは「コンドミニウム」と言います。現地の人たちは、「コンド」と略して呼んでいるようです。



12 フラトン

フラトンホテルは、1928年に建設された歴史的な建物です。かつては、中央郵便局や金融庁などが入っていたそうです。それが、2000年よりホテルとして改装オープンしました。歴史を感じる美しい外観はそのままに、5つ星の高級ラグジュアリーホテルとして生まれ変わりました。シンガポールではお馴染みの「マーライオン」はホテルのすぐ南向かいにあります。ビジネス街もホテルの周辺にあり、絶好の立地が宿泊客には好評だそうです。この建物は、2015年にシンガポールの国定史跡として認定を受けました。1世紀近くも、シンガポールの発展のために大きな役割を担ってきた建物であると言えるでしょう。現在、ホテルは見事な400室の他に、南向かいには2010年にベイフラトンホテルもオープンしています。こちらは、100室以下のスモールラグジュアリーホテルですが、デザイナーは新進気鋭のインテリアデザイナー、アンドレ・フー氏です。香港で生まれ、英国で育った今注目の若手デザイナーで「シャングリ・ラ東京」もデザインしているそうです。ここのラントールフットップバーは、プールサイドからマリーナベイサンズなどを眺める絶好のスポットとなっています。また、フラトンホテルの1階コートヤードは、アフタヌーンティーが有名で、とても素敵で優雅です。



シンガポール便り 238

2018年2月4日 三好 隆志

ホテル5

9 リージェント

オーチャードロードのすぐ近く、MRTオーチャード駅からは歩いて15分に位置するリージェントホテル（Regent Singapore - A Four Seasons Hotel）は、受賞歴のあるレストランで特に有名です。世界的



にも有名な高級ホテルグループ「フォーシーズンズ」がホテルの名前についていますが、フォーシーズンズが運営するリージェントは、世界でこのホテルを残すのみとなっていて、後はカルソンが経営しているそうです。大規模なホテルとは違い、基本的に客室数は少なめで、豪華な設備と質の高いサービスの特徴としています。実は、ほんの200mくらいのところにフォーシーズンズホテルがあって、よくお客さんが間違えるようです。リージェントホテルは、オーチャード地区でも大使館が集まる閑静な高級地区に位置しています。そして、ハイヤットホテルの10スコッツと並んで、シンガポール在住の駐在員の奥様に絶大な支持を受けているというレストランが、イタリア料理レストランのBASILICO（バジリコ）です。ビュッフェ・ランチの豪華さは抜群で、値段は約5000円と平均的です。

10 グッドウッドパーク

シンガポールの最高級ホテルで、ラッフルズ・ホテルとならび伝統的なコロニアルホテルです。1989年に、建物がシンガポールの歴史的建造物に指定されました。開業は1900年で、最初はホテルではなくドイツ人の社交クラブ「チュートニア・クラブ」でした。1929年にホテルとして生まれ変わり、「グッドウッド・パーク・ホテル」と名付けられました。客室数は233室で、シンガポールの高級ホテルではラッフルズ・ホテルの次に少なくなっています。最寄り駅であるMRTのオーチャード駅まで約5分で行くことができるため、買い物や街歩きなどに便利です。特に有名なのは、英国風アフタヌーンティーを提供しているレストランのレスプレッツです。「エレガントなティータイムを堪能できる場所」として、日本人の駐在員家族に高い評価を受けています。また、ビュッフェサービスでは美味しいサンドウィッチやサラダ、パストリー、デザート、チョコレートファウンテン、そしてもちろん英国の伝統的なスコーンもあります。歴史的な建物ですから、低層階ホテルのため、最近の超高層ホテルのような眺めはありませんが、落ち着いた静かな雰囲気があります。ローズ・マリー・スイートは「スエズより東で最も美しい部屋のひとつ」呼ばれていて多くの要人の利用があり、結婚式に利用されているのもよく見かけました。



シンガポール便り 237

2018年2月2日 三好 隆志

ホテル4

6 スイスホテル・ザ・スタンフォード

1986年に開業したこのホテルは、70階建てで高さ226m、1,261室のホテルです。開業当時は、「ウェスティン・スタンフォード・シンガポール」(The Westin Stamford Singapore)として世界で最も高いホテルであったそうです。30年以上経過した現在でも、シンガポールを代表する5つ星ホテルであり、東南アジア屈指の高層ホテルです。現在は、Swissotel The Stamford (スイスホテル ザ スタンフォード)という名前になっています。シンガポールの中心に位置し、地下鉄(MRT)シティホール駅や他の主要な交通拠点に近く最高のロケーションにあると言えます。バルコニーからは、活気に満ちたシンガポールの息を飲むような市街地の眺めと、近くに浮かぶマレーシアとインドネシアの島々を見ることができます。また、レストランは、プラナカン料理、広東料理、和食など様々な料理の10軒を併設しています。特に、70階に位置するEquinoxではシンガポールの全景を眺めながらアジア料理や洋食を楽しめ、Jaanではフランス料理を提供しています。私は、このEquinoxが一番のお気に入りです。さえぎるものがない単独の立地によりベイサンズなどマリーナ地区を眼下に一望出来、多分シンガポールで一番景色がいいと思います。ホテルの宿泊料金も、他の5つ星より若干割安になっているようです。



7 シャングリラ

シャングリラ ホテルズ&リゾーツは、香港に本拠地を置くケリー・グループ(嘉里集団)が経営するホテルチェーンです。中国や東南アジアを中心に50以上のホテルを経営しているそうです。シンガポールには、セントーサ島とオーチャードに2つのシャングリラホテルがあります。オーチャードは、ビジネス客が多く、セントーサ島はリゾート客を主要顧客層としたラグジュアリーホテルになっています。しかし、オーチャードもスパやプールなど、都会にありながらもホテル自体でリゾートが成り立つような設備です。15エーカーの広さを誇るランドスケープガーデンは都心でありながら穏やかな時間に包まれます。



8 マンダリンオリエンタル



1963年に、香港のセントラルにオープンした『マンダリン香港(現在のマンダリン・オリエンタル香港)』が始まりです。現在13カ国に21(約8,000室)のホテルを展開し、アジアを代表する高級ホテルチェーンとして知られています。2005年には、日本初進出となるマンダリン・オリエンタル東京が日本橋にオープンしました。シンガポールには、他にマリーナマンダリンホテルとマンダリンオーチャードホテルがありますが、それぞれ別の経営になっているそうです。



シンガポール便り 236

2018年1月31日 三好 隆志

ホテル3

4 パン・パシフィック

シンガポールが本社のパン・パシフィックホテルは、30以上のホテル、リゾート、サービススイートを経営し、アジアやオセアニア北米大陸における客室数は合計で1万室を超えるそうです。パン・パシフィック ホテルズ グループは、パン・パシフィックとパークロイヤルという2つの有名ブランドから構成されています。また、パン・パシフィックホテルズグループは、シンガポール、マレーシア、日本、中国、ベトナムで受賞歴もあるセントグレゴリースパと、本物の四川および広東料理を提供するシー・チュアン・ドウ・ファ（四川豆花飯荘）を運営しています。私は、この中華レストランと38階のクラブラウンジ、そしてビュッフェレストランエッジ（Edge）に行きました。どこも一流で満足のいく料理や雰囲気でした。



5 コンラッド

コンラッドは、ヒルトンホテルの高級ホテル&リゾートのネットワークを広げることが目的として設立されたブランドです。「コンラッド」という名称はヒルトンホテル創業者コンラッド・ヒルトンのファースト・ネームより名付けられたそうです。Conrad Centennial Singapore はパン・パシフィックやリッツ・カールトンホテルなどと同じくマリーナベイにあります。MRT プロムナード駅から徒歩3分です。マリーナからはビルの裏側になるので、高層階でないと市街や湾の景色を望むことが難しいです。他のホテル同様、屋外プールやレストラン3軒、スパなどを併設しています。実は、文部科学省派遣の教員や家族は、夕方シンガポールに到着したらこのホテルに宿泊します。値段は、1部屋約4万円と高いのですが、次の日の手荷物の搬送など融通を効かせてくれるし、最初の夜を快適に過ごしてもらいたいからです。シンガポール・チャンギ国際空港からは、チャーターしたバスで移動しますが約30分で到着します。私たちが到着した時は、チャンギ校、クレメンティ校、中学部の25人の教員とその家族が宿泊しました。朝のビュッフェを食べながら、歩いて20分ほどのマリーナにあるマライオンを見てきたという話を聞いたり、これから始まる海外生活にお互いがんばりましょうと話したりしたことを昨日のように覚えています。



の夜を快適に過ごしてもらいたいからです。シンガポール・チャンギ国際空港からは、チャーターしたバスで移動しますが約30分で到着します。私たちが到着した時は、チャンギ校、クレメンティ校、中学部の25人の教員とその家族が宿泊しました。朝のビュッフェを食べながら、歩いて20分ほどのマリーナにあるマライオンを見てきたという話を聞いたり、これから始まる海外生活にお互いがんばりましょうと話したりしたことを昨日のように覚えています。

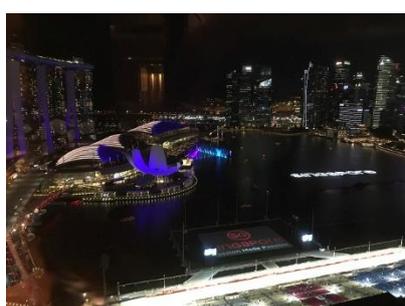
シンガポール便り 235

2018年1月29日 三好 隆志

ホテル2

2 リッツ・カールトン

リッツ・カールトンホテルは、アメリカを中心に世界におよそ100ものホテルをもつ高級ホテルグループです。日本でも、東京や大阪などにあり、2020年には日光にも開業予定だそうです。シンガポールでは、マリーナベイサンズがランドマークになっていますが、泊まってしまうとその姿が見られません。だから、すぐ近くのホテルから眺めるのが一番いいわけです。このホテルは、それができるマリーナベイ側とカラリバーに面する部屋があります。一番人気の部屋はマリーナベイの眺望を誇る「デラックス マリーナベイビュールーム」です。何と、浴室からもマリーナのパンoramaビューが眺められます。夕暮れの絶景を楽しみながら、のんびりとバスタイムを過ごすなんてとても贅沢です。夜になると、部屋からマリーナベイのライトショーも楽しむことができます。スタンダードの客室でも51平米とゆったりしています。また、リッツ・カールトンクラブラウンジでは、最上階32階からの素晴らしい景色を一望することができます。クラブラウンジ内では朝7時からシャンパン&アルコールが楽しめるシンガポール唯一のサービスです。朝食・軽食・ドリンク・英国伝統アフタヌーンティ・イブニングカクテルといった、それぞれの時間に応じた5種類の食事が用意されています。ホスピタリティーが良くて日本人に人気があるためか、日本語デスクのスタッフが配置されています。レストランの予約も市内観光の手続きも、連絡をとって予約をしてくれるので安心できます。



3 カペラホテル

セントーサ島にある真っ白なプラカナン様式のカペラホテルです。周りに高い建物がなく、広々とした敷地でリゾート感を増幅しています。私は中華レストランのカシヤに行きました。新鮮な地元産の食材を使った高級中国料理で、値段も約5000円とシンガポールにしては高級な割に良心的でした。ダイニングルームと、庭園を望むアウトドア・テラスの席がありました。



シンガポール便り 234

2018年1月27日 三好 隆志

ホテル

国土交通省によるとシンガポールの2013年観光客数は、1550万人と日本の1036万人を大きく上回っています。これは、2003年の2.5倍にあたり、観光収入は3.4倍にもなっているそうです。そのためホテル数も毎年増加し、2015年現在で398のホテル、60,908の部屋があるそうです。その平均ホテル代金は、246シンガポールドルです。ホテルの種類は、ラッフルズやフラトンといった歴史的な名門ホテル、世界的に有名なリッツカールトンやインターコンチネンタルといったチェーンホテル、シンガポールのランドマーク的な存在となったマリーナベイサンズなどの超高級ホテルから、おしゃれなデザインホテルやゲストハウスなど、いろいろなタイプがあります。また、シンガポールは観光地でもありますから、年末年始や夏休みなどのハイシーズンには、値段が閑散期の2倍になることもあります。F1が開催されていた9月15日からの3日間、私の妹夫婦がリッツカールトンに泊まりましたが、クラブ会員用の1部屋が65万円と普段の3倍にもなりました。

1 ラッフルズホテル

シンガポールといえば1887年開業の高級ホテル「ラッフルズ・ホテル」です。クラシックなコロニアル様式の建物は、周辺にそびえる近代的な高層ビルと美しいコントラストをなしていて、シンガポール随一の老舗ホテルです。シーク教徒のドアマンは、これまで何十年にもわたって作家やセレブリティ、政治家のほか、ケンブリッジ公ウィリアム王子夫妻をはじめとする王族・皇族の方々など、著名人を数多くお迎えしてきたそうです。ホテル内のバーやクラブ・アーケードでのショッピングなどは、宿泊客でなくても楽しむことができるため、いつも観光客でにぎわっています。しかし、ゲストルーム棟には宿泊客しか立ち入ることができません。また、客室は全室スイートルームとなっていて、値段も10万円近くします。ホテルは、2017年2月から始まった全面改修により今年の秋ごろまで休業しています。このホテルから生まれたのが、国を代表するカクテルとして広く認知されているシンガポールスリングです。1915年に、ラッフルズホテルのバーテンダー厳崇文(Ngiam Tong Boon)によって一見フルーツジュースのようであるが、実はジンやリキュールが入っているこのカクテルが作られました。ピンク色で社会的にも許容される女性向けのドリンクというイメージにより大ヒットとなったのは言うまでもありません。



シンガポール便り 233

2018年1月25日 三好 隆志

明治屋

3年生の社会科見学で明治屋に行きました。日本人がよく利用するこの店には、子どもたちも家族で何度も訪れています。今回も、何人もの子どもたちのお母さんが買い物に来ていました。明治屋は、明治18年に創業したので明治屋という名前になったそうです。1974年には、オランダのアムステルダムに海外店を作りました。1980年に、シンガポールにも明治屋を設立しています。その後撤退しましたが、シンガポールでは2003年に今のランコートに再上陸したそうです。今回は、2クラスずつ3日間に渡って見学を受け入れ、店長・副店長・バイヤー・野菜果物担当・アドバイジング店内装飾担当などの人たちが案内をしてくれました。明治屋は『いつも いちばん いいものを』を経営理念としているそうです。お客さんに、高品質の安全・安心な商品・サービスを提供していくことを心がけていますと店長さんが話してくれました。見学は、店内だけでなくデリバリーの発送や商品荷受けの様子、肉やハムをスライスしたりパックしたりする様子、倉庫や冷凍庫の中まで案内してもらいました。特に、子どもたちはマイナス20℃の冷凍庫の中のあまりの寒さに歓声を上げていました。私も、何と岡山の特産展をしていて、マスカットやピオーネを販売していたので懐かしく思いました。その後、質問コーナーがあり以下のような回答をもらいました。

- 従業員は95人で、その内7人が日本人です。
- 営業時間は午前10時から午後10時です。
- 勤務時間は、用意が必要なところは午前7時半、レジなどは9時半からです。8時間労働ですから、早番や遅番があります。
- 休業日は、チャイニーズニューイヤーの2日だけです。
- 地下1階にあるのは、もう撤退した大丸デパートの地下食料品コーナーを受け継いだからです。
- 人気の商品は生鮮食品です。特に、日本の野菜は人気です。
- お客さんは、平日で4000人、週末は6000人、年末年始はそのまた倍くらいになります。売り上げは平日で1500万円くらいです。
- ラジオ体操をしていたのは、従業員の健康のためです。
- 商品数は、食料品で3万点、全部で4万点くらいです。
- 陳列の工夫は、商品には裏表というように顔があり、向きに気を付けないといけません。また、色合いにも気を付けますし、崩れないように安全にも気を付けます。
- 1番高い商品は、1本10万円もするブランディーです。





テナント入居の水産会社



肉のパック詰め



肉の裁断



冷凍庫内



倉庫



デリバリー



野菜パック詰め



シンガポール便り 232

2018年1月23日 三好 隆志

日本のお店

1 シンガポールの景気

シンガポールの小売業界は、店舗の閉鎖や撤退が相次ぎ、苦しい状況が続いているそうです。都市再開発の発表によると、店舗の空室率は、2017年に中心部で9.3%となったそうです。2013年は約6%でしたから、上昇傾向が続いているようです。また、ショッピングモールの空室率を測る指数は8.4%と、2006年以来の高さとなっています。これは、貸店舗の供給過剰や景気減速で消費者が出費を控えていることに加え、人件費や賃貸料の値上がり、アマゾンなどインターネットでの買い物の普及によるものだと思います。しかし、日本の小売ブランドの中には、そういう状況をものともせず、事業を拡大している企業も少なくありません。大きなモールでは必ず見られるような日本のお店となっているわけです。これは、以下に紹介するように消費者のニーズに合った商品や、店のオリジナリティー、そして高い品質による信頼感によるものだと思います。

2 ダイソー

まず、シンガポール国内に15店舗を展開しているダイソーです。日本では、100円ショップと言われますが、シンガポールでは2ドルショップとなっています。2倍近い値段設定ではありますが、常に店内はにぎわっていて、レジには必ず行列ができています。2002年にジュロン・イーストに進出し、私のマンションの近いシメイやタンピネスのMRT駅前モールにもあります。私がよく買うものは、フローリングウェットシートと湿気とり800ml容器です。9万ものアイテムや低価格で全て同じ値段という分かりやすさから、シンガポール人にも大人気となっています。



3 無印良品

西友のプライベートブランドとして誕生した無印良品は、2003年のブギス店から現在は11店舗を展開しています。シンプルなデザインで高品質というオリジナリティーで、特に、若者層に人気ようです。最近では、飲食スペースを併設した店舗もあり、ライフスタイルをトータルで提案しているようです。私も、枕やクッションを購入しました。



4 ユニクロ

2009年に進出し、現在24店舗を展開しているユニクロは、驚くことに熱帯であるにもかかわらずダウンコートまで売っていました。驚くほど薄くて軽く暖かい商品力はもちろんのことですが、平均で年に2~3回海外旅行するシンガポール人にとって、冬の地域に旅行することは大変な魅力となっているようです。私は、日本の2倍近くすることもあって靴下や下着を買ったくらいです。



シンガポール便り 231

2018年1月21日 三好 隆志

研究

1 アインシュタイン

アルベルト・アインシュタインの言葉です。

「Education is what remains after one has forgotten what one has learned in school. The aim must be the training of independently acting and thinking individuals who see in the service of the community their highest life problem.」

教育とは、学校で学んだことを一切忘れてしまった後に、なお残っているもの。そして、その力を社会が直面する諸問題の解決に役立たせるべく、考え行動できる人間を育てること、それが教育の目的といえよう。

2 研究授業

シンガポール日本人学校では、全員が年に1度研究授業をしています。それ以外にも、何本が行われていますから、年間50回くらいになるのではないのでしょうか。管理職や研究主任は、そのほとんどを参観しています。全員で参観するのは各学年と特別支援部および専科部の8回です。今年度の研究主題は、「自分たちの未来のために、できることから取り組もうとする子どもの育成」“think globally, act locally”～協同的な学習を重視した言語活動の充実を通して、思考力・判断力・表現力をはぐくむための授業づくり～でした。研究のキーワードは、「協同的な学習」「言語活動」「思考力・表現力・判断力」の3つです。また、同時進行で、温かい集団づくりを目指し、自分の考えや意見を伝えやすく、受け入れてもらえる温かい集団づくりを行ってきました。生徒指導の三機能を生かしているかという観点でも授業を分析してきました。（自己決定、自己存在感、共感的人間関係）

これらを受けて、特別支援部では目指す子ども像を次のように考えました。

「自分の思いや考えを自分なりに表現したり、友達の思いや考えを受け止めたりしながら、関わり合って伸びていこうとする子ども」

「最後まで粘り強く課題に取り組み、できた喜びを感じるとともに自分に自信をもって、次に挑戦しようとする子ども」

そして、研究の視点「主体的・協同的な学び合い学習の充実」を受けて、視点1【人を意識したり、自分に合った表現方法でやりとりしたりできる活動や場の設定】障害の特性から、人と関わるのが困難である子どもや、場面緘黙や自閉症など言葉によるコミュニケーション



をとることが難しい子どもがいる。そこで、実態に応じて「関わり合い学び合う姿」を押さえ、自分に合った表現方法でやりとりできる学習活動や場を工夫することで、協同的な学び合いを充実させていく。

また、「思考力・判断力・表現力の育成」を受けて、視点2【子どもの得意なところを生かしたり、

苦手なところを補い合ったりするような教材・教具、学習活動の工夫】

「苦手なことやできないことを、できるようにする」という考え方で

はなく、「障害の特性や自分の長所、習ったことや身に付けたことなどを生かして、更にできることを増やしていく」という考え方で、教材・教具、学習活動を工夫する。そうすることで、自分ができる方法で考えたり、判断したり、表現したりする力を高めていく。

さらに、「まとめや振り返りによる学びの自覚化」を受けて、視点3【学びの跡や子どもの変容の可視化】—単位時間だけでなく、単元や題材全体を通して、ノートや学習プリント、写真などを使って振り返ったり比較させたりしながら、変化や伸びを視覚的にと捉えさせていく。また、活動の様子を動画で振り返らせたり、作ったものを触ったりさせるなど、視覚だけでなく聴覚や触覚など諸感覚も使うことで変化や成長といった自分の学びを実感させ、満足感や自信をもたせていくと考えました。



特別支援教室ドリーム1 自立活動 学習指導案

日時 平成29年10月31日(火) 4校時

場所 ドリーム1教室

児童 第3学年 男子1名

第4学年 男子1名

計2名

授業者 三好 隆志

1 単元名 「世界の人々とつながろう」

2 単元について

(1) 児童観

ドリームは、原籍学級よりも多くの時間を過ごす児童が通級している。個別または少人数での指導により児童それぞれの学習及び学校生活における困りを改善するため、教科学習に加え自立活動や生活単元学習の指導を行っている。以下省略

(2) 教材観

本教材は、特別支援自立活動の3人間関係の形成、6コミュニケーションの内容を含んでいる。学校における自立活動の指導は、「自立し社会参加する資質を養うため」に行う。それは、児童がそれぞれの障害の状態や発達の段階等に応じて、主体的に自己の力を可能な限り発揮し、よりよく生きていこうとすること、また、社会・経済・文化の分野の活動に参加することができるようにする資質を意味している。その指導は、各教科と密接な関連を保ち、個々の児童の障害の状態や発達の段階等を的確に把握して行うことになる。ここでは、社会科との関連を保ちながら、チャンギ校の学校目標である「豊かな国際感覚

をもち、世界の人々となつなろうとする子」を意識し、自分の世界を広げることが難しい特別支援の児童に、自分と関わりのある都道府県や、現在暮らしているシンガポールなどを手掛かりに、世界を広げいろいろな人や文化に関心をもつようになることをめざしている。

本単元では、都道府県カードや地図記号カードを使って、日本国内について興味をもたせていく。A児とB児の関係から、二人で楽しくカードを見ながら覚えるようになってきている。また、世界地図や地球儀から日本やシンガポールの位置を覚え、世界との関係を認識できるようにしていく。最後に、写真や動画で自分と関わりのある県について、2～3語の簡単な文章にまとめる活動を行う。A児、B児ともに、実際にニュースで知っている県名に反応したり、日本に帰国したときにシンガポールと比較したりして、興味関心をさらに高めていけたり、国際感覚を少しずつ身に付けさせたりする上で効果的な題材であるといえる。

(3) 指導観

指導にあたっては、A児とB児の特性や困りを踏まえ、以下の点に留意する。

共通

・良いところは思いきりほめ、自信をつけさせる。課題はすぐその場で指摘し、その際は具体的に望ましい行動や言葉を合わせて指導する。以下省略

3 単元目標

- ・相手を意識して話したり聞いたりできる。
- ・都道府県や世界の国について興味関心をもつことができる。

4 本時の学習

(1) 目標

- ・自分の気持ちや相手への要求を言葉にして伝えたり聞いたりしながら、楽しく学習することができる。
- ・自分と関わりのある県について、紹介することができる。

(2) 研究の視点との関わり

「主体的・協同的な学び合いの充実」を受けて

視点1【人を意識したり、自分に合った表現方法でやりとりしたりできる活動や場の設定】

自分で選んだ県の簡単な紹介をする。

家庭で調べてきた自分の選んだ県について、メモを見ながら発表する。指導者が、子どもたちをつなげる役目となり、お互いの県に関心をもつことができるようにする。

交互による問題の出し合い

1問ずつ子どもと指導者とで問題を出し合うことで、相手の声に耳を傾けたり、相手に伝わるように話したりする。この交互に問題を出し合い答えるというやりとりが、人間関係、社会性の基本姿勢になる。

「思考力・判断力・表現力の育成」を受けて

視点2【子どもの得意なところを生かしたり、苦手なところを補いあったりするような教材・教具、学

習活動の工夫】

カードによる自学の推進。

家庭学習でも進められるように、地図カードや記号カードを用いて、少しずつ位置や名前を覚えられるようにする。また、ゲーム形式で二人が答え合うことによって、相手に負けまいとする意欲をもたせたり、お互いに少しずつ覚えたことが増えていることを認め合わせたりするなどして、思考力や表現力を高めていくとともに、関わり合う力を育てていく。

「まとめや振り返りによる学びの自覚化」を受けて

視点3【学び跡や子どもの変容の可視化】

日本地図への書き込み。

調べてきた県を日本地図にマークして、少しずつ自分たちが学習してきた県が増えていくことを実感し次への意欲につなげる。

(3) 展開 (20 / 40)

時間	学習活動	指導上の留意点 (○) 及び支援 (※) 評価 (方法)		準備物等
		A 児	B 児	
5	○本時の活動を知る。	※参観者がいることを事前に伝えておき、当日も落ち着くよう声を掛ける。		
20	○提示された学習活動にそって進める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 学習活動 ・都道府県 ・地図記号 ・世界地図 ・地球儀 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 世界の人々とならぼう </div>		ホワイトボード カード 地図帳 地球儀
		※話し合いが受け入れられず、活動から離れようとするときは、声掛けや一度活動を離れる等の支援を行う。 ※教師や発表している友達の方に体を向け聞く姿勢になるように声掛けをする。	※言葉に詰まったり誤ったりした場合は、発言を促すためカードで確認する。 ・言葉で伝えることができたか (発表) ・友達の発表を聞くことができたか (観察)	
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ・自分が考えたことを発表することができたか (発表) ・友達の発表を聞くことができたか (観察) </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ・言葉で伝えることができたか (発表) ・友達の発表を聞くことができたか (観察) </div>	

<p>15</p>	<p>○クイズをする。</p> <p><u>流れ</u></p> <p>① ヒント ② 順番 ③ 回答 ④ 感想</p> <p>※繰り返す</p>	<p style="text-align: center;">県名クイズをしよう</p> <p>○テレビにNHK中学年社会科「見えるぞニッポン」を映してクイズに挑戦させる。</p> <p>※達成感や満足感をより実感させるために分かった時には同調したり、ほめたりと声掛けをする。</p> <p>※発音が明確でなく、言葉が伝わらない場合は、口を大きく動かすことを意識させゆっくり話をさせる。</p> <p>※自分の思いが通らず、活動から離れようをするときは声をかけ、見通しを持たせる。気持ちが離れてしまった場合は、様子を見ながら区切りのよいタイミングで声を掛ける。</p> <p>・自分の気持ちを言い表す</p>	<p>※自分の気持ちや場の状況を言葉で表現できるように教師が言語化したり声掛けをしたりして発話を促す。</p> <p>※先に手が出てしまったときは、「〇〇したいんだね」等、教師が言語化し、言葉で伝えるよう促す。</p> <p>・自分のペースで、友達と一緒に活動できたか（観察）</p> <p>・気持ちや要求を言葉で伝えることができたか（発表）</p>	
<p>5</p>	<p>○まとめ</p> <p>・感想を発表する。</p>	<p style="text-align: center;">感想を発表しよう</p> <p>○振り返りを行う。</p> <p>※言葉に詰まったり誤った助詞を使ったりした場合は、訂正して確認する。</p> <p>○姿勢が悪くなったときは随時注意をする。</p> <p>・「楽しかった」などの形容詞を使い発表することができたか（発表）</p> <p>・友達の発表を最後まで聞くことができたか（観察）</p> <p>・相手を見て、話したり聞いたりできたか（観察）</p>	<p>※言葉に詰まった場合は、2～3の選択肢を提示し、その中から選んで発表する。</p> <p>※言葉によって要求を伝えることが、望ましい行動であることを伝える。</p> <p>・言葉で伝えることができたか（発表）</p>	

5 成果と課題

①成果

都道府県名や地図記号などを継続して学習することによって、自分と関りがある先生や友達の出身

県について興味をもつことができている。また、地図記号と実際の風景とを重ねることによって、将来記号による地図表記の理解を助け生きて働く力となりえる。シンガポールと日本との面積比較では、手に取って見られないものの実際の大きさを考える上でのヒントにつながっていくことが考えられる。

コミュニケーションについては、子ども同士が互いに問題を出し合うことで、お互いを意識し譲り合ったり認め合ったりすることにつながっている。ドリームという少人数のクラスで落ち着いた雰囲気の中学習することによって、通常学級では声を出すことがないB児も、のびのびと発言していて心のよりどころになっていることが感じられる。

②課題

参観者があるため普段より興奮状態になり、姿勢が崩れたり勝手に動いたりする場面があった。「落ち着いて話を聞く」「姿勢を正す」などの注意カードで示せたら良かった。分かりやすく課題が示されていたが、山場となる課題がもう少しはっきりと盛り上がると良かった。ここでは、自分で調べた都道府県の紹介ということになるが、紹介したことに対する質問と回答など、やりとりをしながら深めていけるようになったら良い。特別支援の教材が、しだいに増えているが、来年度以降に向けてストックルームを作り、誰もが利用できるように外から見ても分かるような保管の仕方を考えていきたい。

シンガポール便り 230

2018年1月19日 三好 隆志

遊び

1 チョンカ

マレーシアやインドネシアなど、東南アジアの国で行われている遊びです。細長い台に左右に大きな穴が1つずつ、そして2列に6つの小さな穴が並びます。その穴に貝やビー玉などを入れ、向かいあった二人が穴に入れた貝を順にとっていく遊びです。貝を多く集めた方が勝ちです。2人で遊ぶのが基本です。台は、木製やプラスチックのものなどがあります。では、遊び方です。左側の大きな穴が自分の陣地で、そこに自分の貝をためていきます。小さな穴は、手前の1列が自分の陣地です。そこに、7個ずつ貝を入れます。まず、ジャンケンして買った人から自分の陣地のどこでも好きな穴から貝を全部取り出し、その左隣の穴から時計周りに1個ずつ入れていきます。この時、自分の左側の大きい穴にも1つ入れますが、相手の大きい穴（自分から見て右側）には入れません。次に、貝を入れたところからその貝と、もともと入っていた貝を全て取り出し、また左隣の穴から時計回りに1個ずつ入れていきます。これを、最後の1個を空の小さい穴に入れるまで繰り返します。左側の大きな穴に最後の1個が入った場合は、最初と同じように、自分の陣地の好きなところからまた始めることができます。この空の穴が自分の陣地（手前側）の場合、その貝1個と向かいの相手の陣地の穴に入っている貝が全て自分のものになります。それらを、自分の左側の大きな穴にゴッソリ入れられます。空の穴が相手の陣地の場合は、残念ながら何も取れません。次は、相手の番で同じようにゲームを進めます。自分の手番になって、自分の陣地に貝がなかったら、手番をパスします。パスの回数に制限はありません。両方の陣地の全てに貝がなくなったらゲームが終了です。それぞれの獲得した貝を数えて、多い方が勝ちになります。このゲームセットは、おもちゃ屋などで1500円くらいで売っていました。

2 カロム

次は、インド発祥と言われるカロムです。ビリヤードに似たルールの盤上ゲームで、2人ずつペアになり四角い盤の上に並んだ偏平な円筒形の玉を特定のエリアからパックと同形の自分の玉（ストライカー）を手の指で弾き、自分のストライカーに記されているのと同色のパックに当て、四隅のコーナーにある穴（ポケット）にパックを全部入れ、最後にジャックを入れるのを競うゲームです。日本には、明治末期に伝来しましたが、現在は滋賀県彦根市を中心に残っているそうです。



最新鋭の技術がたくさん、チャンギ空港ターミナル4

昨年10月に開業したばかりのチャンギ空港ターミナル4。この中を前もって一般公開した日が夏休みの8月にありました。空港を利用する人が、より便利で快適に旅ができるような工夫が満載の場所でした。一体、今までの空港とは何が違うのか、ここで詳しく紹介したいと思います。



その1 自動化

飛行機に乗る人々がより、スムーズに旅ができるように、それまでの手続きを自動化していました。例えば、荷物を預ける場所では、係の人はいなくても自分で預けて搭乗券を発行できるようになっています。出国手続きも、顔認証や指紋認証を自動で行います。搭乗手続きも、もちろんセルフ式です。飛行機に乗るまでの作業を人の手を借りず、ほぼ自動でできるような機械がたくさんありました。



その2 シンガポールの歴史を知る

この真ん中の部分がスクリーンになっていて、プロジェクションマッピングが映し出されるよ。



空港での待ち時間をのんびり過ごせるように、ゆったりとした座席やショッピングできる場所もたくさんありました。そして一番の見どころはヘリテージエリア(写真左)です。プラナカンの伝統的なショップハウスの街並みが再現されています。そして定期的にこの場所でプロジェクションマッピングが行われます。プラナカンの人々の生活する姿を知れる内容が上映されていました。

番外編 お掃除も自動!



なんと、掃除すらも自動なのが驚きでした。今まで人がやっていた事は、ロボットの力を活用しているのですね。まさに最新鋭!

シンガポールのゴミ処理事情【セマカウ島】

シンガポールの家にあるダストシュート、便利ですね。では、ダストシュートに投入されたゴミは、どこにいくのでしょうか。国土の狭いシンガポールでは、ゴミの廃棄場が限られているのです。

1. シンガポールのゴミはいずこへ？

急激な人口増加と都市化のため、シンガポールのゴミの排出量は年々増加し、1970年から2010年までの40年間で6倍にもなったそうです。

ゴミは、回収された後、国内の焼却場に集められます。その内、58%がリサイクルゴミ、40%が燃えるゴミ。残りの2%は燃えないゴミです。

ゴミが燃やされた後の灰や燃えないゴミは、Tuasから専用のボートに積み、セマカウ島に持ち込まれます。シンガポールの8km南に位置する人工島です。Tuasからの距離はおおよそ25km、夜間に3時間かけて運ばれるそうです。

2. セマカウ島はどんなところ？

国土が狭いシンガポールです。ゴミを廃棄できる場所も限られています。1999年までは、シンガポール本島のロロンハルス処理場が使われていましたが、満杯になり閉鎖されました。国外にゴミを出すことはできないので、その代わりにつくられたのが、「セマカウ島」です。4年間の歳月と、6.1億ドルをかけて開発されたゴミの海上最終処理場なのです。

島周りの環境を保護できるように開発されています。汚染物質が海水に溶けださないように、島の周りには、水を処理する膜が張られています。また、海底粘土や岩石層が置かれています。そのように、サンゴやマングローブを破壊しないように工夫がなされています。



Edward さんからのメッセージ

先日、国家環境省 (NEA) に勤めていらっしゃる Edward Lim さんを講師として招いて、チャンギ校の教員を対象とした「セマカウ島」講習会を開催しました。Edward さんから、チャンギ校のみなさんへのメッセージを以下の通りいただきました。

現在、廃棄物の処分場として使われている「セマカウ島」も、2045年には、いっぱいになります。そうすると、シンガポールで出たゴミを処分する場所がなくなってしまいます。シンガポールに住んでいるみなさん、ゴミを減らしましょう。そのために、物を買うのは最小限にしてください。買い物袋をもって買い物に出かけてください。贈り物などでのラッピングを減らしてください。そして、環境を守るために5R【Reduce (ゴミを削減する)、Reuse (再利用する)、Recycle (リサイクルする)、Refuse (不必要なものは断る)、Repair (修理する)】を心がけてください。2045年まで、カウントダウンは始まっています。未来のために、ゴミを減らしましょう。

みなさんは、どう感じ、何を考えましたか。みんなで身の回りのゴミを減らす工夫を見直してみませんか。自分たちにできることは何か、考えてみましょう。

シンガポール便り 227

2018年1月13日 三好 隆志

トピックス

1 発音

シングリッシュと呼ばれる、シンガポール独特の訛りが強い英語ですが、これは抑揚が中国語と同じだからだと思います。単語の後ろにアクセントをもってきて、常に跳ねるように早口で話します。だから、イギリス人やアメリカ人に伝わらないそうです。やはり、きれいな英語を話してほしいなあと思っていたら、私も恥ずかしい思いをしました。お店で焼きそばを注文したら、何と焼きサバが出てきたのです。シンガポールらしい、油まみれの焼き魚を仕方なく食べたのであります。



2 教育費

イギリスの金融機関 HSBC ホールディングスが市場調査会社に委託し、小学校から大学までの教育費について、世界 15 カ国・地域の合計 8400 人の保護者を調査しました。シンガポールでは、500 人が参加協力したそうです。その結果、香港の保護者が子どもの教育にかかる費用の平均が 13 万 2161 ドル（約 1450 万円）で調査対象国・地域の中でトップになりました。2 位は 9 万 9378 ドル（約 1090 万円）のアラブ首長国連邦、3 位は 7 万 939 ドル（約 780 万円）のシンガポールでした。平均は 4 万 4221 ドル（約 490 万円）です。ちなみに、日本は三菱 UFJ 信託銀行の調査で、幼稚園も含めて公立校に通った場合 525 万円、私立校の場合は 1776 万円となっていました。



3 不正乗車

公共交通機関の不正乗車（キセル）とは、正しい運賃を支払わずに利用することで、全く支払わない場合は無賃乗車というそうです。日本では、正規運賃の 3 倍を請求されたり、定期券の没収や罰金、そして、あまりに悪質な場合には現行犯で逮捕されることもあるそうです。さて、シンガポールの場合はどうでしょうか。公共交通会議は、2016 年度の不正乗車が前年度の 8986 件を 15% 下回る 7618 件であっ



たと発表しました。これは、昨年度から罰金が 20 ドルから 50 ドルに増額されたことが大きかったようです。内訳は、無賃乗車では MRT で前の乗客のすぐ後ろについて改札口を通り抜ける、バスで IC カード読み取り機にタッチしないなどです。運賃支払い不足では、目的地より前に IC カード読み取り機にタッチする、現金で支払う際に実際より短く伝える、高齢者や小児用といった他人の割引カードを使うなどでした。もともと格安の公共交通機関ですから、不正をしてもたった何十円というレベルです。精神的な問題かもしれません。

シンガポール便り 226

2018年1月11日 三好 隆志

トピックス

1 生ジュース販売機



シンガポールは南国のため、マンゴやスイカなどの生ジュースをよく売っています。安いホーカーセンターでも3ドルくらいはしますし実は水が入っていて100%でないものもあります。だから、氷無しを注文すると1ドル高くなることがあります。ところが、ショッピングモールの入口や駅前などに、生絞りオレンジジュース自動販売機を見ることがあります。名前は、「iJOOZ」とか「orange talk」とかいろいろあります。値段は、何と2ドル(約160円)です。2ドル札を入れると中に入っているオレンジが上から転がり、絞られていく様子を見ることができます。そしてカ

ップが設置され、搾りたてのオレンジジュースが注がれます。最後は、しっかりとプラスチックのフタがされて出来上がりです。公式Webサイトによると、高品質なオレンジをアメリカやオーストラリアから輸入していて、いつでも新鮮な搾りたて生ジュースを楽しめることができます。しかも、自販機だから24時間いつでも買えるわけです。時間も1分かからないし、中国やいろいろな国で展開されているそうです。ビタミンCがたっぷりの生オレンジジュースは、よく冷えてたっぷり300mlあります。もちろん搾りたてだから美味しいです。日本でも、これから流行していくかもしれません。



2 幼児教育

シンガポールの少子化は以前に報告しましたが、教育省では現在15の直轄幼稚園を運営しています。これを、2023年までに50に増やし、シンガポール全体の約2割の5~6歳児を受け入れるそうです。そして、その全てを小学校内に置いて、園児と児童の交流を図り順調な進学につなげる方針だそうです。また、保育料は月12000円くらいで、補助金支援制度によって世帯収入40万円の場合、月額7000円くらいの保育料になるそうです。このような政策によって、子育てを支援し少しでも少子化対策になればと考えられています。

3 ICカード

シンガポールで、バスやMRTなど公共交通機関に乗る時、“EZ link card”という、日本のSuicaやPasmoのようなICカードを使います。現金で乗る場合もありますが、ほとんど100%みんなが使っています。乗る時にピッとかざすもので、残りが少なくなると黄色や赤色の表示で警告が出てチャージしないとイケません。子どもの場合は、6歳未満で身長が90cm未満なら無料です。もちろん、このカードの提示も不要です。6歳未満でも身長が90cm以上なら、無料ですが右の写真のようなカードの提示が必要になります。そして、7歳以上になると、大人料金がかかり通常のカードの提示が必要です。



シンガポール便り 225

2018年1月9日 三好 隆志

マーライオン

1972年にシンガポール政府観光局が、シンガポールのシンボルとしてマーライオン像を造り、設置したのが始まりです。シンガポールにはマーライオンが何体いるのでしょうか。

- ① まずは、本家マーライオンパークのマーライオンです。高さは8.6m、重さは70トンもあるそうです。勢いよく飛沫をあげて水を噴出する姿は、「強いマーライオン」のイメージです。超高層ビルやマリナーベイサンズと共にシンガポールを象徴する景色の一つとなっています。ちなみに頭はライオン、体は魚の動物がマーライオンです。そのため、この国を「ライオン (Singa)の都市 (Pura)」を意味する「Singapore (シンガプーラ) と名付け、マーライオンを国の守り神として祭ったそうです。
- ② こちらもマーライオンパークにあります。2012年に設置されたようです。しかも、最初のマーライオンの真裏20mにあって、水をちょろちょろ出している子どものようなマーライオンです。表のマーライオンに比べればあまり目立たない存在ですが、観光客からはかわいいと人気だそうです。高さは人と同じくらいで、顔つきも大きなマーライオンに比べると幼い感じがします。
- ③ セントーサ島インビアステーション (Imbiah station) 駅を降りると、目の前にマーライオンの中では一番大きなマーライオンがあります。こちらのマーライオンは、高さが37mでマーライオンの口と頭からはセントーサ島およびシンガポール、マラッカ海峡を一望できます。上るのには入場料12ドルが必要です。中に入るとマーライオン誕生生物語を見たり、記念コインをもらったりして展望台に上がることができます。「マーライオンタワー」として観光客から親しまれています。
- ④ 4頭目はハーバーフロント駅の近くにあるマウントフィーバーの山頂公園に佇んでいます。行き方は、ロープウェイでマウントフィーバー山頂に向かうか、タクシーで上るかです。少し分かりにくいのですが、山道を歩いて山頂まで上がることもできます。マウントフィーバーの標高は、たった115mしかありません。ふもとから、30分くらいで上がることができます。
- ⑤ 5頭目は、オーチャードから少し西にあるシンガポール観光庁の敷地内にあります。他の4頭とは明らかに顔つきが違います。しかし、このマーライオンもシンガポール政府が公認したマーライオンということらしいです。多分、このマーライオンを見に来る観光客はほとんどいないのではないかと思います。
- ⑥ シンガポールの北部、アンモキオ (Ang Mo Kio) というところに、一対のマーライオンがあります。アンモキオパークの向かいにあるHDBの駐車場入り口にあるので、住民の守り神のようです。
- ⑦ ビボシティ (VivoCity) のトイザラス (2階) のレゴで出来たマーライオンがあります。総重量は300kgで、デンマークで約777時間を費やして、約13万4522個のブロックを組み立て輸送されてきたそうです。
- ⑧ セントーサ島ユニバーサルスタジオ・シンガポール (Universal Studios Singapore) の前にもカラフルなマーライオンがいます。愛嬌のある顔つきと、ピンクの鼻をした笑顔のマーライオンで、まるでステンドグラスのように色を組み合わせたカラフルな体をしています。

マーライオンパーク



マーライオンパーク



セントーサ島^{とう}



マウントフェーバー



かんこうきょく
観光局



アンモキオ



ビボシティのトイザラス



シンガポール便り 224

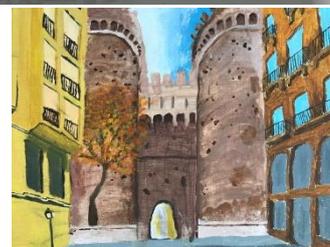
2018年1月7日 三好 隆志

図工展

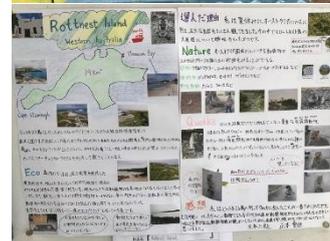
シンガポール日本人学校では、新任の先生を迎えたり、任期を全うして帰国する先生を送る会などで、黒板に絵を描いていました。また、図工展でもその時に話題になっている映画などを描いてきました。今回は、「君の名は」という映画の一場面でした。この最近流行している黒板絵画というのは、黒板にチョークで飾り文字や絵を描くアートのことです。チョークアートとも呼ばれ、中にはアクリル絵の具などで描くチョークアートなども出てきたそうです。間違えてもすぐ消せるのがいいところ。もともとは、カフェ等の看板で見かけるものが多かったものです。カラフルで美味しそうなメニューが描かれていたり、凝った書体で素敵なロゴが描かれていたりしていました。



さて作品ですが、さすがに日本人学校の子どもたちは国際的です。まず右の作品は、スペイングラナダの城壁です。シンガポールからは、東南アジアの国々が短時間で安く旅行できますが、このようにヨーロッパまで出かけることもよくあるようです。



次の写真は、オーストラリアのロットネス島です。ロットネス島は、パースの海岸からインド洋の沖合 19km にあります。高速艇では 30 分で行けるそうです。島内にはロットネス島だけしかない貴重な有袋類「クオッカ」のほか、独立した環境の中育まれたユニークな動植物が見られます。



次の写真は、バティックです。バティック (batik) は、木綿布に手描きや型を使って文様を表わす更紗 (さらさ) の一種です。染料を直接布に塗るのではなく、色をつけたくない部分に溶かした蠟 (ろう) を塗ってから染める防染 (ぼうせん) という技法を使っているところに特徴があります。インドネシアではジャワ島を中心に長い伝統があります。まず、布に下書きをします。次に、チャンティンという道具で色を染めないところに蠟置きをします。それから、布を染料に浸して最初の染色を行います。そして、鋭いナイフやブラシを使い蠟を布から落とし、さらに布を煮ます。この繰り返しで色彩が豊かに味わい深くなっていきます。



最後は、いかにもシンガポールといった作品です。マーライオンやマリナーベイサンズ、シンガポールフライヤーは、シンガポールのシンボルです。また、写真立ての貝殻は、南国ならではの。シンガポール国内でも、セントーサ島をはじめビーチがありますし、フェリーで1時間ほどと手軽に行けるインドネシアのビンタン島やバタム島では、リゾートホテルやプライベートビーチなどがあって、週末をのんびりと過ごすことができます。



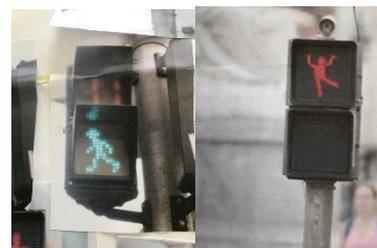
シンガポール便り 2 2 3

2018年1月5日 三好 隆志

トピックス

① 大学ランキング

「世界大学ランキング」が毎年発表されていますが、日本の大学は意外に低位です。2017年の場合、イギリスの教育専門誌である「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (Times Higher Education)」によると、第1位はマサチューセッツ工科大学で、以下スタンフォード大学、ハーバード大学、ケンブリッジ大学、カリフォルニア工科大学、オックスフォード大学など有名校が入っています。シンガポール大学はアジア第1位の12位、香港大学は27位、東京大学が日本第1位の34位でした。日本の大学が、もっと上位へランクインするためには「国際性」が必要だそうです。大学の教授で外国人がどのくらいの割合を占めるかという視点で見ると、スタンフォード大学の場合47.7%だそうです。シンガポール大学や香港大学の場合はそれぞれ何と60.4%と69.2%にもものぼります。これに対し、東京大学はたったの5.6%しかいないのです。これは、シンガポールや香港が英語圏で外国人の教授を招待しやすい環境であることが大きいためでしょう。日本で割合が比較的高いのは、国際基督教大学の35.8%でした。



② 世界の信号

上の写真は、ドイツで横断舗装に埋め込まれた信号です。歩きながらスマホの操作に夢中になって事故に遭わないように、下を向いている人が気付く設置をしています。次は、左からシンガポールの信号（あと何秒で赤になるかを表示）台湾の信号（人が急いで走り出す）ポルトガルの信号（人が踊り出す）です。国によって色々違うのですね。



③ ホーカーの飾り

ホーカーでは、時々写真のようなお供えや飾りをしています。後はどうするのかと思ったら、スタッフの人が数人でお供えを食べながらビールを飲んでいました。



④ フリーマーケット

シンガポールでも、最近は若者を中心にエコの意識が高まり、リサイクルやフリーマーケットが行われてきています。市場やホーカーの側で、100円くらいから古着やおもちゃなどを売っていてにぎわっていました。



⑤ テニスコート

学校のテニスコートですが、スクールによってぬめりが発生し滑りやすいため流しています。本当は、日本のような人工芝（オムニコート）が膝に優しいし少雨でもプレイができて良いのですが、海外ではハードコートがほとんどであるようです。

シンガポール便り 2 2 2

2018年1月3日 三好 隆志

バリ島5 (びっくり)

① 踊り

バリ島日本語補習授業校には、シューティングスターという踊りのグループがありました。芸術性の高いパフォーマンスで、バリ島のさまざまなイベントでも欠かせない存在になっているそうです。メンバーは、小学生から高校生までの70人くらいです。一番大きな発表の場であるサヌールビレッジフェスティバルを見ることができました。観客は何千人といて大きなお祭りです。他にも、日本人会盆踊りや大学祭などでパフォーマンスを披露しているそうです。日本舞踊からバリ島民族舞踊まで、色々な要素を入れながら、現代風な切れのあるダンスで、非常に圧倒されました。保護者の方も手作り衣装などすごく力が入っていて、1年間補習授業校でみっちり練習するそうです。

② いこいの広場

日本語補習授業校には、「いこいの広場」という喫茶室のようなスペースがありました。ここでは、会員による軽食の提供・食品の販売が行われています。例えば、ナシチャンプル、菓子パン、菓子、コーヒー、おにぎり、惣菜、コロッケ、唐揚げ、野菜、果物、うどん、ドレッシング、納豆、ソーセージ、ヤクルトなどで、私はおにぎりとおでんをいただきました。子どもたちを送ってきた保護者の皆さんが授業の2時間ほどをゆっくりと過ごせ、談話が出来るよい空間となっていました。

③ いたずらサル

バリ島のサルは、観光客に慣れていて、よくいたずらをします。今回も、私の目の前で2人の観光客がサングラスやメガネをかすめ取られました。それを適当にいじった後放り捨てますが、すでに壊されていました。また、飲み物やスナック菓子なども奪われて、近くで飲食していました。近づいて取り返そうとすると牙を向けます。

④ バナナ

バナナの木が、道によくできています。誰かのものなののでしょうか。バナナだけを売るお店もありました。

⑤ ウェディング

バリ島でウェディングをあげる人が、色々な国から来ているみたいです。海岸では、写真を撮るカップルの順番待ちの列ができていて驚きました。



シンガポール便り 2 2 1

2018年1月1日 三好 隆志

バリ島4 (びっくり)

① 道路事情

バリ島には都市計画がなく、交通量の増量に追いついていない状況があります。特に驚くのが、道路の穴です。写真のように近くの人が目印をしてくれているものもありますが、何も表示がなくて突然穴があいているものもあります。それでスコールが降ると、どれが穴か分かりません。そして深さもまちまちなので、大けがをすることが考えられます。しかも、そこらじゅう穴があるので、なかなか改修工事が間に合っていないようです。工事は他にも道路、水道、電気、電話、インターネットをバラバラに行っているの、ずっとしている感じです。多分、能率も悪いのではないのでしょうか。信号が少ない、交通マナーが悪い、道路が狭く回路がないなどでずっと渋滞している状況でした。

② 6つ星ホテル

バリ島屈指の高級リゾート地区ヌサドゥアに、2013年から営業を始めた6つ星ホテルとも評される「ザ・ムリア、ムリア リゾート & ヴィラス」があります。東京ドーム6個半分の敷地面積を誇り、従業員は約2000人をかかえる巨大リゾートホテルです。6棟526室というゲストルームがある大型ホテルでありながら、その概念を覆すクオリティを誇る「ムリア リゾート」は、通常の客室でも57平方メートルとゆったりとした空間が広がります。値段は、1泊5万円くらいからになります。また、ホテル内には地中海レストランや日本食レストランなど11ものレストランがあります。今回は、ランチビュッフェに行きました。値段は、シンガポールのリッツカールトンやマリーナベイサンズなどと同じレベルでしたが、内容は格段に良かったです。実は、このホテルにサウジアラビアの王様が貸し切りで泊まったそうですが、すっかり気に入って延長したそうです。予約していた他のお客さんはどうしたのでしょうかね。右の写真は、20年前によく泊まっていたヒルトンとシェラトンホテルです。当時ヒルトンは、ハイヤットと共に巨大な建物や広大な敷地に感動しましたし、シェラトンは美しいラグーンと呼ばれるプールに感動しました。現在は経営者が変わり、名前も別になっていました。しかし、造りは昔のままで木々が大きくうっそうと茂っていました。すごく懐かしくてうれしかったです。

③ 生き物

写真のようなリスがよくヤシの木にいます。そしてテーブルの食べ物を狙っていました。また、ペットで大きなトカゲを飼っていました。



シンガポール便り 220

2017年12月30日 三好 隆志

バリ島3

バリ島のローカル校です。バリ島では、バスや電車などの公共機関がないので、通学には必ず送り迎えが必要となります。だから、自宅からあまりに遠いのは保護者の負担になります。ちょうど独立記念日が間近で国旗を張り巡らせていました。運動場は、どこの学校も日本のように広くはなくて、かけっこやバドミントンができる程度です。バリ島には、公立のローカル校の他にインターナショナル校や私立のイスラム教の学校などがあります。私立では、中学校や高校まである学校も多いようです。エアコンを完備し、運動場やプールも立派なものがあるなど設備が良いインターナショナル校などは、月に10万円以上と授業料が高くなりますが、公立のローカル校はほぼ無料です。

さて、今回は久しぶりに日本語補習校にも行ってきました。場所はサヌールエリアにあります。校舎は日本人会事務局や教室、職員室、日本人会との共有の図書室、会議室などから構成されています。学校周辺は住宅街で、静かな学習環境が保たれているようです。玄関には、セキュリティーボックスがあって、来客は必要事項を記入しなければ敷地内に入ることができません。バリ日本語補習校は、世界にある他の補習校と比較すると、国際結婚によるお父さんがインドネシア人でお母さんが日本人という子ども（国際児童）の割合が大きいことも特徴です。幼児保育クラスから小学部、中学部、そして今年度より高等部（OSクラス）もできたそうで、全校生徒数は約300人になります。開校は1990年ですから、すでに30年近い歴史があります。日本政府からは、経費の半額程度の援助があるようです。日本語補習校というと、土曜日の午後授業があるのが一般的で、シンガポール日本語補習校もそういうシステムになっていて2017年現在、児童・生徒数は約350人で、アジアの中では大規模校です。しかし、バリ島日本語補習校は、土曜日の午後だけではなく、平日の午後4時以降の現地校が終わる時間からも授業を行っています。ただ、大きな違いは文部科学省からの派遣がなく、現地採用の職員ばかりだということです。世界には、88校の日本人学校と203校の補習授業校が開校されていますが、補習授業校の中で文部科学省派遣の教員がいるところは半数に満たないのではないかと思います。それは、学校の規模がある程度は大きな学校ということで決まっています。校長先生ともお会いできました。以前スマトラにあったメダン日本人学校に文部科学省から派遣されておられたそうです。ご自身も数学を生徒に教えておられ子どもたちのためにがんばっていました。



シンガポール便り 219

2017年12月27日 三好 隆志

バリ島2

バリ島には、朝日の見えるヌサドゥア、サヌールエリアと、夕日美しいクタ、ジンバランエリアがあります。写真はクタの夕日です。たくさんの観光客やローカルの人たちが眺めていました。のんびりとしたこのような雰囲気がとても好きです。

バリ島の乾季といえば5月から10月くらいですが、風が強いため凧揚げをしています。凧揚げは、インドネシア語で **Layang layang** / ラヤン ラヤン と呼ばれています。写真のように子どもたちが走りながら上げていることもあるし、大人が本気で上げていることもあります。上がった凧は、木や杭などにくりつけて放っている場合もあります。実は、村ごとに凧揚げ大会も開催されるようで、どの村も団旗を抱えて熱が入っているそうです。大きな凧揚げ大会は毎週のように開かれ、7月から10月まで15大会くらいあります。特にサヌールで開かれることが多いようです。今回は、サヌールの祭りに参加しましたが、ちょうどその表彰式をしていました。勝敗の基準となるのは「大きさ」「形」「高さ」「そして長く高さを保つ」ことだそうです。一番大きな凧揚げ大会では、2000ものグループが参加するという事でした。

シンガポールのシンガは獅子の事です。バリ島でも、獅子をシンガと言うようです。このシンガはヒンズー教の獅子でバリの寺院などの入り口に祭られてお寺を守る神と言われていています。日本では、沖縄のシーサーやお寺の狛犬といったところです。写真のように、昔いたトラを狛犬にしている寺もありました。

次は、お弁当です。Nasi Bungkus (ナシ・ブングクス) とって、直訳すると「包み飯」です。きれいに紙に包んでいたり、バナナの葉包んでいたりします。お店のナシブングクスや、バイクのナシブングクスもあります。通勤の人などが、行きつけの店でバイクから降りて買っていきます。値段は50円から150円くらいです。そんなに辛くはないので日本人にも食べやすい味付でした。

最後は、ビーチです。1番有名なのは、サーファーにとっては「聖地」のようなクタビーチです。波が高く潮の流れが速いので、迫力満点のサーフィンが楽しめます。反対に水泳にはあまり適さず、離岸流によって死者も出ることがあります。写真のような美しいビーチは、人が少ないプライベートビーチや島に渡るとあります。430万人が暮らし、下水処理が不十分なバリ島では、人が多いビーチの海水汚染が気になるそうです。



シンガポール便り 218

2017年12月25日 三好 隆志

バリ島1

私は、昨年が続いてバリ島を訪れました。もう何回行ったか数えられないくらい大好きな場所です。その理由は、まず20年前にジャカルタ日本人学校に赴任していたので、インドネシア語がいくらかは話せること。インドネシア料理が口に合うこと。バリ島の自然や文化が豊かなこと。物価が安いこと。友人がいることなどです。しかし、残念なこともあります。それは、急速に観光地化してしまっていて、素朴な南国のイメージが薄れたり、物価が高くなったりしていることです。写真のように、繁華街のクタ地区では、大きなモールができています。テロが心配なので、入店にはセキュリティーチェックが各所であります。そして、狭い道はどうしようもなく渋滞が激しくなっています。そのモールやホテル、出店などで働く人たちのオートバイが、これでもかというくらいたくさん駐車していました。

さて、そのモールの専門店の中で、おもしろいものを見つけました。何と私そっくりのレゴがあるではありませんか。シンガポールから1時間ほどで行けるマレーシアのジョホールバルにレゴランドがあり、ホテルに泊まったことがあります。でも、そこにはこのようなレゴはありませんでした。ちょうど、カップルでこの席に座っていたバリの人に写真をお願いしたのですが、2人も何やらニヤニヤとしながら写してくれました。後で、友人に見せたら爆笑で、いつモデルになったのかと言われてしまいました。

バリ島に行ったら、まずはインドネシア料理を食べないといけません。シンガポールでは、マレー料理があってよく似ているのですが、やはり本場の味は違います。しかも、値段は安いということなのですが、ココナッツ味や唐辛子味など、日本人には好き嫌いが分かれると思います。

次の写真はマングローブガニです。マングローブの泥に穴を掘って暮らして居るらしく、それを友人が罫でつかまえるらしいです。1晩くらい水につけて泥を吐かせ、茹でて食べます。このカニはガザミの種類だそうです。塩味があるので、新鮮だから別に何も味をつけなくても美味しくいただけます。友人に調理してもらいましたが、私は腹のあたりの食べ方が下手で、まだまだたくさん身が残っていると叱られてしまいました。

最後は、タクシーです。たった1年なのに、タクシーがみんな新車になっていて驚きました。たいていは、カローラかヴィッツ（ヴィオス）の東南アジアモデルです。インドネシアのタクシー会社で、一番安心なのがこのブルーバードです。メーター制で、初乗りも100円以下と日本より非常に安い値段で走ってくれます。



シンガポール便り 217

2017年12月22日 三好 隆志

トピックス

① 犯罪

2016年世界平和指数ランキングでは、163カ国中で日本が9位、シンガポールは20位だったそうです。ちなみにトップは、アイスランドやデンマークなどでした。2015年の国連の犯罪調査統計などによると、殺人事件の発生率は10万人あたり日本が0.31人で205カ国中197位、シンガポールは0.25人で199位でした。ちなみにアメリカは4.88人、1位はエルサルバドルの109人です。つまり、日本と同程度の治安だと考えられます。この理由は、人々の生活が安定していること、刑罰が重いこと、街中の監視カメラが非常に多いことなどによるものと思います。シンガポールで取り締まられた犯罪で9割近くを占めるのが飲酒によるものだそうです。酔っていたからとか覚えていないというのは通用しません。政府も、夜間の屋外での飲酒やスーパーなどでの酒の販売を禁止し、対策をとっています。また、刑の中で鞭打ちがあり、失神したり泣き叫んだりするような痛みで受刑者は2度と犯罪を起こしたくないと思うようです。

② 配車アプリ

シンガポールでは、スクールの時や週末の夜などにタクシーを拾うことは難しいです。だから、日本より配車アプリが早くから普及しました。私の知り合いも、週末にはアルバイトでレンタカーを借り、ウーバーを利用して1日1万円くらい稼いでいるそうです。そのため、現在は、ウーバーとGrabによって、タクシー運転手の廃業が増加しているそうです。2017年上半期のタクシー車両非稼働率は前年の5%から9.1%に倍増し約2400台になったそうです。タクシー会社もポイント制や割引運賃の導入など対策を講じていますが、なかなか歯止めのかからない問題のようです。

③ 人気ホーカー

ホーカーとは、たくさんの屋台が集まった屋台街のことです。昔は、屋台がたくさんあったのですが、シンガポール政府が衛生面を考慮し、現在のホーカーを作ったといわれているそうです。このホーカーは、たいいていHDB（公団住宅）の一角にあります。私の見ただけでは1km四方に1カ所はあるため、シンガポール国内には1000カ所くらいはあるのではないのでしょうか。夫婦共稼ぎで、家族そろって家庭料理をいただく習慣があまりないシンガポールでは欠かせない場所です。最近では、フードコートと呼ばれるエアコンの完備したショッピングモールなどの建物の中にある高級ホーカーみたいな場所も増えています。そして、何十もあるホーカーの店で、いつも行列ができているところがあります。写真は、シンガポールでたった1軒のロブスターのナシレマです。価格は2000円近いですが美味しいと評判で、1時間並んでやっと食べることができました。



シンガポール便り 216

2017年12月20日 三好 隆志

香港9

香港のシリーズ最後になります。今回は、空港からも見えるランタオ島です。標高 520 メートルにある昂坪高原に登ります。そこにある木魚峰の上に鎮座する天壇大仏は世界最大だそうです。高さは台座を含めると約 34m、重さは約 202 トンもあります。ちなみに、東大寺の大仏は座高 15m重さ 250 トンだそうです。ここは、以前訪れるのが困難な秘境の部類だったのですが、ケーブルカーが 10 年前にできてからは手軽に訪れることができる一大観光地になっています。ケーブルカーの料金は、スタンダード（往復大人 HK\$185）、クリスタル（往復大人 HK\$255）です。クリスタルというのは、足元が透明ガラスでできているスリルのあるケーブルカーです。クリスタルキャビンは、112 基中 36 基のみだそうです。私は、高所恐怖症だからあえてお金を払ってまで乗ることはしませんでした。ケーブルカーは、全長 5.7 キロ、終点の昂坪駅まで約 25 分かかります。意外に早く感じました。1 時間に最大 3,500 人を乗せることができるそうです。スタートから終点の昂坪駅の間には 8 つの鉄塔があり、そのうち 5 本は公園の中にあります。鉄塔と鉄塔の距離が比較的長いため、大型のケーブルカーを使用することができるそうです。ケーブルカーの内部に座席は 10 席あり、車椅子用のスペースも用意されています。案内によると一つのケーブルカーの定員は 17 人。エアコンはありませんが、窓の上部を開けることができるため、運行中は外から気持ちの良い風が入ってきました。ケーブルカーからは、飛行機がひっきりなしに発着する空港が一望できます。また、公園内のハイキングトレイルが真下に見え、たまに山歩きを楽しんでいる人を見ました。1924 年に完成した寶蓮寺は、規模が大きく「南天仏国」と呼ばれ、香港四大禅林の中で一番有名な寺とされているそうです。お参りをしている人が、巨大な線香をあげているのには驚きました。ケーブルカーから見えたもう一つの景色が、香港とマカオを結ぶ橋です。総延長は海底トンネル（約 6.7 キロ）を含み約 55 km で世界最長だそうです。海底トンネル入り口では多くのクレーンタワーが作業を進めていました。2009 年の着工から 8 年間、もうすぐ完成します。総工費は、何と 1000 億人民元（1 兆 6300 億円）を超えるそうです。今まで陸路で約 4 時間もかかっていた珠海-香港間が、橋でたった約 45 分に短縮されるそうです。このような巨大プロジェクトを生む活力が日本にもほしいなあと思いました。



シンガポール便り 215

2017年12月17日 三好 隆志

香港8

① コピー商品

香港では、有名ブランドのコピーも堂々と店頭で並んでいます。どの店もあまりそっくりでないものを店頭においておいて、実はスーパークラスのコピー商品をこっそり売っているというシステムになっているようです。特に、最近ではスーパークラスの品質が上がっていて、本物と見分けがつかないものもあるそうです。写真は、パナソニックに似せたテレビです。

② スーパーマーケット

地元の人々が普段利用するスーパーマーケットを見学すると、地元の人々の普段の生活事情を知ることができます。まず、品物はとにかく豊富です。シンガポールも同じですが、周辺の国から買い物に来る人も多いようです。スーパーマーケットはいくつか系列があるようですが、値段はほとんどの商品がほぼ同額で販売されているようです。日本の商品を並べたコーナーもありました。欧米、または日本からの輸入品の場合どうしても値段が高くなってしまいうようです。例えば、キャベツ半玉 600 円、牛乳 1L400 円という具合です。マレーシアからの高級ドリアンは 7000 円もしていました。日本人の駐在員家庭が、安全な日本からの食材で生活していくには、経費が高つきそうでした。

③ 海鮮市場

市内から 40 分ほどバスに乗って、海鮮料理で有名な漁村に行きました。港に泊まった小舟には、名物の巨大シャコなどがずらりと並んでいました。ここから、島を巡るツアーも出ているそうです。海沿いには、スペースを奪い合うかのようにずらりと海鮮レストランが立ち並んでいます。呼び込みも、生きのいいエビや魚の勢いと同じくらいの威勢の良さです。入り口に近いレストランでは 1 尾 2000 円だったシャコが奥に行くと半額近くになります。味は、やはり新鮮なので最高でした。値段も飲んでアワビなども食べて 4000 円くらいでした。ところで、偶然北海道大学から学会で出張して来ていた教授とご一緒させていただきました。それで、日本は大きな建設プロジェクトがなく、長年培ってきたプロのノウハウが伝承できない危機感を話されていました。がんばれ日本だと感じました。



シンガポール便り 214

2017年12月15日 三好 隆志

香港7

香港日本人学校は、1966年に創立した世界でも有数の大規模校です。小学部は、香港校と大埔校の2校舎に分かれています。シンガポール日本人学校も2校舎あり、校区は東西で分けていますが、香港では香港校には香港島在住の児童が、大埔校には九龍・新界在住の児童が通学することになっています。また、中学部は香港島にありますが、生徒数の減少や経費の削減などにより、2018年4月より小学部の香港校に移転されるそうです。児童生徒数は、中学部約200名、小学部香港校約300名、大埔校約600名の1100名です。大埔校にはインターナショナル学級の約160名が含まれています。私が見学したのはこの学校です。英語で授業を行うインターナショナル学級には、20カ国籍4歳から11歳までの児童が学んでいて、学校内で国際交流ができるという環境にあるそうです。学校の場所は、香港の中心街から北へ約20kmの大埔自然保護区に面し、緑豊かで穏やかな吐露湾を窓から眺める高台にあります。また、学校に隣接してティンカーピン校があり、交流を続けているそうです。施設面では、人工芝の運動場や屋上にも人工芝のグラウンド、年中泳げる室内温水プール、日本語の図書と英語の図書の2つのフロアに分かれた図書館などとても充実しています。大埔校は、1997年の開校で2017年でちょうど20年目を迎えました。シンガポールのチャンギ校や、ジャカルタのビンタロー校舎とほとんど同時期になります。校舎は、鉄筋の5階建てで大変立派に見えますが、熱帯の厳しい日差しや激しいスコールによって日本より痛みが早いようです。窓などからの雨漏りが各所で見られ、ちょうど夏休みだということで改修工事が行われていました。驚いたことに、足場が竹で組まれていました。高層ビルでも、香港では竹が使われることが多いようです。その理由は、値段です。同じ長さの竹と鉄パイプでは、値段が5倍以上違うのだそうです。また、竹は軽いので、運ぶのも組み立ても解体も楽だということも理由だそうです。

さて、私がジャカルタ日本人学校に赴任していた1995年から1998年頃には、ジャカルタ日本人学校で1200名、香港日本人学校で2100名、シンガポール日本人学校で2800名もの児童生徒数がありました。しかし、1998年に起きた通貨危機で大きく減少しました。それ以降徐々に回復してきましたが、現在は中国の景気後退によってまた若干減少傾向のようです。香港日本人学校でも、隣接する中国本土の深圳に人が流れているようです。深圳日本人学校は、今年度創立10年目になります。創立当時37名であった在籍数は、約270名となっているそうです。



シンガポール便り 2 1 3

2017年12月12日 三好 隆志

トピックス

① 糖尿病

日本でも生活習慣病の1つとして問題になっている糖尿病ですが、平成14年度に厚労省の行った調査では、日本人の6~7人に1人は糖尿病か糖尿病予備軍であると推計されたそうです。シンガポールでは60歳以上の3分の1が糖尿病だそうです。確かに、写真のように電動車いすに乗ったお年寄りをたくさん見かけます。国際糖尿病協会によると、世界で最も悪いのは、20歳以上の人の内10.75%が糖尿病患者のアメリカで、何と2位は10.53%のシンガポールだそうです。シンガポールの場合、油っぽい食事や暑くてビールをよく飲むこと、暑くて運動をしないことなど、色々な原因が浮かびました。

② 日本食レストラン

シンガポールにおける外食店舗数は、日本貿易振興機構(JETRO)によると2016年には約27000だったそうです。この内日本食レストランは、約1400もあるそうです。値段については、例えばラーメンで言うとだいたい1000円を超えるくらいに設定しています。すごく数が増えているため、競争が激化していて生き残りをかけて魅力ある店づくりに取り組んでいるようです。

③ 電力

シンガポールの電力供給は、どのようになっているのでしょうか。水と同じように、一定割合をマレーシアから供給されているのでしょうか。実は、全て国内で作られているそうです。シンガポールでは、1965年より電気水道局(PUB: Public Utilities Board)という公的機関がその電気事業を管理・規制していましたが、1995年にはその独占的な経営をやめ、競争を生み出すために事業を分割したそうです。2008年には民営化され、日系の電力会社もできました。シンガポールでは、石油による火力発電が国内の発電施設の全てでしたが、国内には資源が無く燃料を輸入に頼らなくてはならない状況でした。そこで現在では、シンガポールの電力はほとんどを天然液化ガス(LNG)からの火力発電に切り替え、残りは石油による火力発電、再生可能エネルギーなどにして環境負荷の低減や高効率化を図っています。そういえば、ジャカルタでは停電が頻繁に起きましたが、シンガポールでは経験していません。何と日本より停電率が低いそうです。

④ 工事

私のマンションは、築18年でリノベーションを少しずつしています。写真は、正面セキュリティーボックスの建て替えです。1カ月の工期とお知らせがありましたが、何と2カ月たっても完成しません。このあたりは、東南アジアの他の国と同じような感覚だと思いました。



シンガポール便り 2 1 2

2017年12月10日 三好 隆志

現地校3

現地校の視察の3校目です。このイーミン校は、3年連続で訪問しましたが、毎回新しい発見があつて有意義だと感じました。

まず、写真のようにイーミン校は右の校舎、そして同じ敷地に左に見える別の小学校があります。人数が多かった時に、校地が確保できずこのような状況になったのだと思います。現在は少子化でなくなってきていますが、午前と午後で児童が入れ替わることは最初に訪問した特別支援学校では現在も2部制で行っているということでした。

さて、シンガポールの公立校はどこも子どもたちに自分の学校を誇りにもたせる取り組みが見られます。この学校でも玄関ホールにアイラブイーミンの標語やたくさんの表彰状、カップなどが飾られていました。そして、昨年ではなかった体育館が新しくできていました。イーミン校は6階建の校舎ですが、何と体育館も6階建です。1階に1フロアがあり、4階にもう1フロアありました。今回は、まず全体説明があつた後に授業参観が3時間あつて、4階フロアのバスケットボールの授業を参観することもできました。全ての授業は次の通りです。

- 10:30 授業参観（1年英語、1年算数）
- 11:00 授業参観（5年算数、5年理科、2年体育）
- 11:30 授業参観（3年理科、3年算数、5年体育）
- 12:00 質疑応答

最初の学校概要ですが、イーミン校は児童約1000人、教員80人からなる学校だそうです。学校目標は、A Champion in Every Childつまり、どの子もチャンピオンになれるという意味です。そして、

- 1・2年のテーマ→わくわくさせる
- 3・4年のテーマ→冒険させる
- 5・6年のテーマ→表現させる

といったように、学年部ごとにテーマを決めて日々の教育活動に取り組んでおられるそうです。

学校施設で特に気になった箇所は2か所。1つは食堂です。食堂は「キャンティーン」と呼ばれ、かなり安い値段で食べ物が販売されていました。経済的に苦しい家庭にはカードが配布され、そのカードで食事ができるというシステムもあるそうです。食堂はリセスと呼ばれる軽食の時間に利用することができます。イーミン校では毎日13:30に下校するので、昼食の時間に利用する場所ではないそうです。もう一つは、3階に「音吉さん」についての展示がされていたことです。日本人として、初めてシンガポールに定住したことで知られる音吉さん。音吉さんの出身である愛知県美浜町と交流があるそうで、ホームステイをした時の様子などが、写真とともに展示されていました。



最後に授業参観の様子です。3つのチームに分かれて授業を参観しました。1年生の英語では、大きな絵本を使ってみんなで音読したり、電子黒板とペンを使ってクイズ形式で授業を進めたりと、子どもが興味をもって学習に向かえるように工夫がなされていました。5年生の算数では、「Kahoot!」と呼ばれるソフトを使って授業が行われていました。4～5人にグルーピングされた子どもたちが、iPadを使ってクイズに答えるというもので、これも一つの「協同的な学習」の形であると感じました。ICT教育に関しては、日本人学校よりもかなり進んでいるというのが、正直な印象です。5年生の体育では、今年度新設された体育館でバスケットボールの学習をされていました。体操服は、赤・青・黄・緑と4色に分かれていて、これは学年を越えた縦割り班活動で便利ないようにしているようでした。他には発表用に、各自ホワイトボードを各自が持っていたり、筆記用具は全員ボールペンを使って間違えると修正テープで直していたりして、日本との違いを感じました。

